



佐倉城址公園ボランティアの会



当会は、佐倉市の公募による会員を中心に、「佐倉城址公園の歴史的環境及び自然環境を守り、その活用をボランティア活動によって市民とともに推進していくこと」を目的として、2002年(平成14年)5月に設立し、21年目を迎えました。設立当初の佐倉市民カレッジ卒業生2名を中心に、佐倉市民と千葉県内在住の会員で構成し、現在の会員数は、賛助会員を含め50代から80代の25名です。

活動は、自由広場入口の佐倉城址公園センターを拠点に、環境部門とガイド部門があり、毎週火曜日と毎月10日の午前中(9:30~11:30)に活動しています。第1火曜日は定例会議を行い、活動報告と今後の活動方針について話し合います。毎回、佐倉市公園緑地課職員の方に出席していただき、新しい情報とアドバイスをもらっています。第2・4火曜日は、広小路や側溝の清掃、花壇の植え付け・整備、樹木名板の設置、生け垣の修理など幅広く城址公園の美化に努めています。第3火曜日は、日帰り研修旅行などの行事を実施しています。毎月10日は、佐倉城址公園とその周辺の歴史散歩による定例ガイド(6コースあります)を行っています。また、年間20回程度のガイドの依頼に対応しています。(県内の小中学生や、県内・県外の希望者など)

散歩やガイドに来られた方々からかけられる温かい言葉にいつも励まされています。私たちが愛する佐倉城址公園は宝物です。そして何よりも私たちは対面でのコミュニケーションを大切にしています。

例えば、初夏の並木清掃時の暑い日のこと、「ご苦労様です。皆さんのおかげ



で気持ちよく散歩ができます。」とご婦人からねぎらいの言葉とお菓子をいただきました。その自然なやさしい心遣いにホロっときました。地道な取り組みの大切さを痛感させられた出来事です。

また、12月の定例ガイドを終えた時のこと、「今日のコースの紅葉は本当に素晴らしいですね。私の新しい発見です。次回もまたお願いします。ありがとうございました。」と、リピーターの方からの言葉に、普段の準備の大切さと学びへの勇気をもらいました。ここには、市場原理ではない地域に根差した市民公益活動の楽しさがあり、私たちのやりがいでもあります。



年度当初に、年間の活動内容がわかる『必携』を発行しています。年間行事予定表や関連機関連絡先一覧など豊富な情報が盛り込まれている一冊で、いつ入会されても、迷わずに活動が始められます。また、入会条件は特にありません。佐倉の自然や歴史に興味があり、佐倉城址公園を愛する方の入会をお待ちしています。年会費は1,000円です。

環境部門は、普段から数多くの樹木名板を丁寧に作成し、要所に設置して、城址公園の散歩をよりわかりやすく楽しいものにしています。今後の課題としては、樹木名板をより充実させるとともに、『桜マップ(改訂版)』の作成に地道な調査で協力し、私たちの自然ガイドに役立てることで。

ガイド部門は、コースに応じた4冊のテキストを発行しています。わかりやすさを心掛け、たくさんの写真を掲載し、歴史用語にはふりがなが振られています。帰宅後でも、ガイド内容を振り返りながら理解できるテキストを目指しています。ぜひ一度手に取ってみてください。今後は、県内や関東近辺への日帰り研修と学習会を重ねながら、テキストの内容をより深めた改訂版を発行していきたいと思います。

佐倉城址公園には県内だけでなく全国から年間数万人以上の方が訪れて来ます。四季の自然にも恵まれた佐倉城址公園のすばらしさは、「日本最強の城スペシャル第11弾」(NHK総合テレビ)や「出没アド街ック天国」(テレビ東京)で、「土の城」の最高傑作として紹介されています。ぜひ一度ご覧ください。

この空間を守り、後世に伝えていくためにも、佐倉市民の宝物に恥じない案内センターにしたいものです。それが私たち会員の願いでもあります。毎月10日の定例ガイドへ、みなさんのお越しをお待ちしています。